

受付番号	受付日	20 年 月 日	決定日	20 年 月 日	決定
------	-----	----------	-----	----------	----

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会認定（試行事業）
試行事業病院総合医養成プログラム 年次報告書

2014年 7月 8日

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会

理事長 殿

以下に記載した内容で、貴学会の試行事業における病院総合医養成プログラムとして認定を更新していただけますよう申請いたします。

プログラム責任者署名（自署）

平山 陽示

1. プログラム名称			
東京医科大学病院総合診療科病院総合医養成プログラム			
2. プログラム責任者			
プログラム責任者氏名	平山 陽示	学会会員番号	
所属・役職	東京医科大学病院総合診療科・科長 臨床教授		
所在地・連絡先	住所 〒160-0023 電話 03-3342-6111 FAX 03-3349-6052 E-mail yoji-md@tokyo-med.ac.jp		
連絡担当者氏名*・役職	原田芳巳 東京医科大学病院総合診療科・医局長 講師	*プログラム責任者と別に連絡担当者がある場合のみ記載	
連絡先	電話 03-3342-6111 FAX 03-3349-6052 E-mail yharada@tokyo-med.ac.jp		
3. 最近1年間のプログラムの概要			
<p>・研修者の感想や、アピールポイントをお書きください</p> <p>病院総合医に要求される能力は、内科を中心とした幅広い知識を必要としますが、各臓器別専門医への橋渡しが重要です。当科は、大学病院の診療科でありながら年間数千例の内科系初診患者を担当しています。内科系の1次救急も担当し、急性心筋梗塞、急性虫垂炎、脳出血などの初期対応を行います。基本的な面接、診察、検査で数多くの症例の鑑別をトレーニングすることができ、かつ臓器別専門医のコンサルトを受けることが出来ます。また、臓器別専門医からのコンサルテーション症例も多く経験できます。外来は当科での研修中は4回/週程度を担当します。他科研修時にも可能な限り1回/週の外来を担当し、継続的な研修を行います。</p> <p>病棟では主治医としてチームの中心となって診療を行います。</p> <p>当直は1~2回/月で、1回10名前後の内科系の1~2次救急患者を担当します。希望があれば当院救命救急センターで3次救急についても研修可能です。</p> <p>初期研修医のうち1ヶ月が当科での義務研修となっており、常に4~5名の初期研修医がラウンドしており、研修指導能力もトレーニングされます。初期研修医のためのレクチャーでの講義も行います。</p> <p>希望がある場合、ローテーションとして、今までの研修で弱かった診療科を選択可能ですし、病院総合医としてコンサルトされやすい感染症の知識も感染制御部へのコンサルトや同部での研修によってトレーニングされます。さらに、近年増加している渡航者に対する対応も渡航者医療センターとの協力で研修可能です。</p> <p>希望があれば、社会人大学院生として学位も目指せます。</p> <p>各種委員会（クニカ・パス委員会、電子カルテ導入委員会、病歴委員会など）へも当科の委員として参加します。また、臨床倫理研究会などの院内の研究会に参加、近隣の病院の総合診療科との臨床検討会の企画参加をします。</p>			

受付番号	受付日	20 年 月 日	決定日	20 年 月 日	決定
------	-----	----------	-----	----------	----

4. 過去2年間の実績							
2012 年度	新規研修開始者数		0名				
	研修修了者数		0名				
2013 年度	新規研修開始者数		0名				
	研修修了者数		0名				
5. 現在のプログラム研修者該当者数（研修休止中の者を含む）							
1年目	0名	2年目	0名	3年目	0名	4年目	0名
6. プログラムにおける指導医 主たる施設における指導医以外の、関連病院の指導医は氏名の下に施設名を記載							
氏名		卒業年	専門分野・資格		専門分野・資格		
平山 陽示 東京医科大学病院		S59年	内科学会 認定内科医				
			循環器専門医				
原田 芳巳 東京医科大学病院		S63年	内科学会 総合内科専門医				
			血液専門医				
柳生 久永 東京医科大学茨城医療センター		S63年	内科学会 総合内科専門医				
			呼吸器専門医				
有岡 宏子 聖路加国際病院		S61年	内科学会 総合内科専門医				
			呼吸器専門医				
濱田 篤郎 東京医科大学病院		S56年	内科学会 認定内科医				
			Certificate in Travel Health ™				
三島 史朗 東京医科大学病院		S63年	救急医学会 救急科専門医				
中村 造 東京医科大学病院		H16年	内科学会 総合内科専門医				
			感染症専門医				
7. 施設・診療科診療実績概要							
病床数		1,015床（内総合診療部門定床 4床）					
総合診療部門外来患者実績		初診 約 500人/月		再診 約 1,000人/月			
総合診療部門入院患者実績		平均 約 10人/月					

受付番号	受付日	20 年 月 日	決定日	20 年 月 日	決定
------	-----	----------	-----	----------	----

8. 診療実績 研修者 1 人平均経験症例		
急性期一般病床入院	約	症例
集中治療室 (ICU)・HCU 入院症例	約	症例
外来継続診療症例	約	症例
看取り症例	約	症例
委員会活動実践事例	約	症例
教育実践事例	約	症例
研究実践事例	約	症例
9. 診療実績 研修者一人平均経験症例 領域別		
症例数不明の場合は、おおよその割合を記載してください		
研修領域	症例数もしくは割合	主な疾患名
心疾患系	約 症例	
	約 %	
呼吸器系	約 症例	
	約 %	
消化器系	約 症例	
	約 %	
代謝内分泌・血管系	約 症例	
	約 %	
神経系	約 症例	
	約 %	
腎泌尿器科系	約 症例	
	約 %	
リウマチ性・筋骨格系	約 症例	
	約 %	
皮膚	約 症例	
	約 %	
耳鼻咽喉科	約 症例	
	約 %	
その他	約 症例	
	約 %	

受付番号	受付日	20 年 月 日	決定日	20 年 月 日	決定
------	-----	----------	-----	----------	----

10. 研修者の評価方法（研修修了認定の方法も含めて、具体的に）

他科および他病院での研修中は可能な限りハーフデイバックを行います。研修活動の記録資料(ポートフォリオ)、研修活動に対する指導医やコメディカルによる観察記録をもとに、評価します。研修終了時には発表会を行い、修了証を出します。

11. プログラムの質の向上・維持の方法

プログラム参加者からのフィードバックを行います。近隣のプログラムを設けている研修施設と症例検討会やセミナーを行い、交流を深めます。病院主催の指導医講習会の企画に参加します。プライマリ・ケア連合学会や内科系関連学会に参加・発表を通じて情報収集に努めます。

その他、お気づきの点やご意見等ありましたら下記にお書きください